

2 洲原公園の概要と将来構想

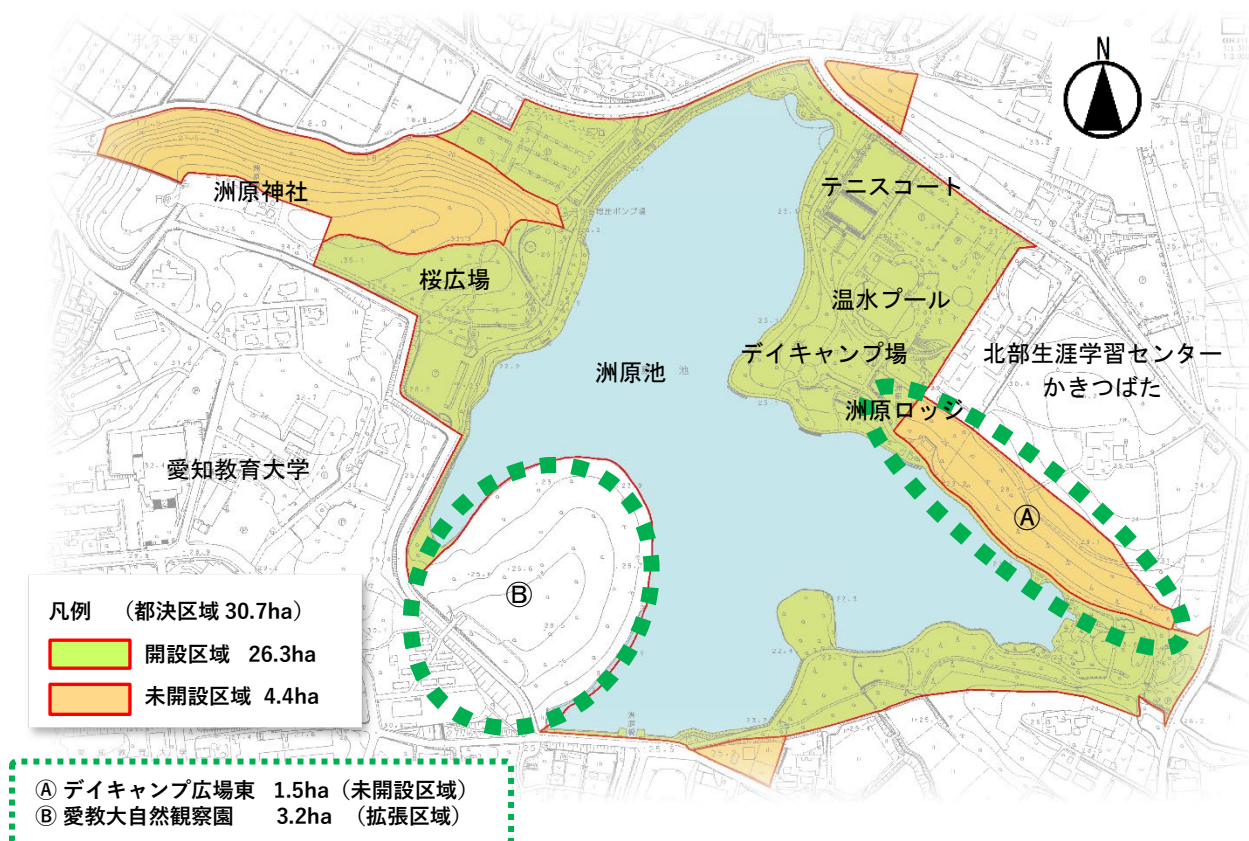
1) 公園の特色

洲原公園は、洲原池を中心として、周囲に広がる松林を背景にした風光明媚な丘陵地にある総合公園です。

公園内には、芝生広場のほか約 420 本のソメイヨシノが植えられ、亀城公園と並んで桜の名所として知られ、4 月には桜まつりが開催され多くの市民で賑わっています。また、市民の余暇活用に対応するため、平成 2 年に温水プール、テニスコートを、平成 9 年にはデイキャンプ広場・ファイヤー広場が完成し広く利用されています。さらに、公園近くには、国の天然記念物の指定を受けたカキツバタ群落で有名な小堤西池があり、5 月の開花時には市内はもとより市外からの観賞者で賑わっています。



洲原公園（開設年度：昭和 44 年）



2) 公園の良いところ・惜しいところ

第2回市民公園づくり会議では、洲原公園の良いところ・惜しいところについて、グループで意見を出し合いました。



公園の良いところ

◆主な意見

●自然

- ・池や森があり、自然が豊か
- ・野鳥観察ができる
- ・桜がきれい など



●施設

- ・家族や友人と一緒にデイキャンプが楽しめる
- ・プール、テニスコート、洲原ロッジなどさまざまな施設がある など



●その他

- ・自然を楽しみながらウォーキングができる
- ・子どもの遊具や、高齢者もできる健康器具など世代の幅が広い
- ・駐車場が広く、使いやすい、アクセスが良い など



公園の惜しいところ

◆主な意見

●施設

- ・雨の時に遊ぶことができない
- ・広場がいかされていない
- ・売店が充実されていない
- ・園路がデコボコ
- ・外灯がない
- ・花見のシーズンは 駐車場が混み合う
- ・遊具広場とデイキャンプ場が離れている
- ・ベンチが少ない など

●その他

- ・ハイウェイオアシス(岩ヶ池公園)とのつながりが無い
- ・屋外コンサート場があると良い
- ・20~40代が見られない など

●池

- ・池を迂回する道が長い
- ・池に橋が欲しい
- ・池を楽しむことが少ない など



3) 将来構想図



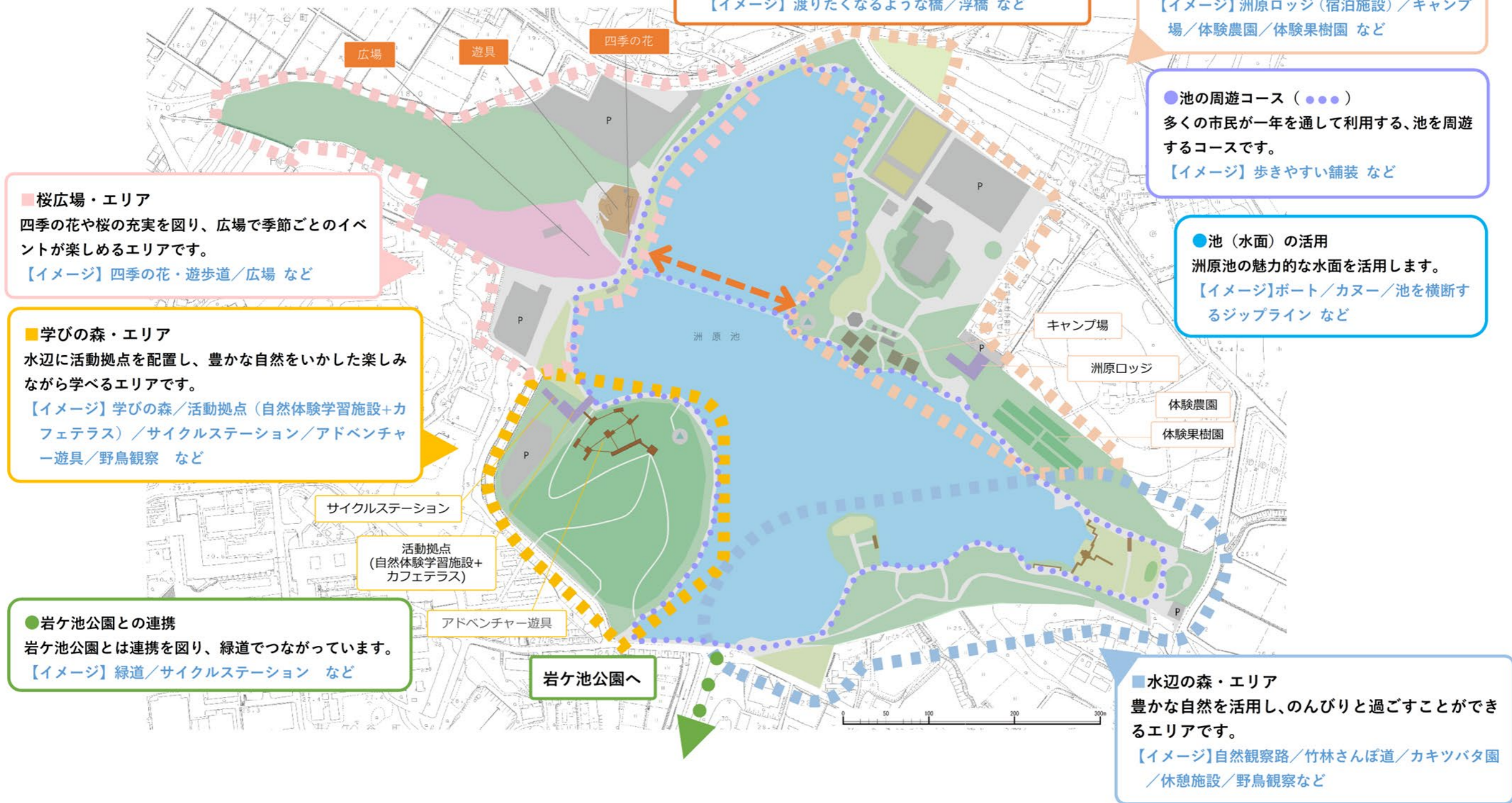
洲原公園 将来構想

公園の将来像

自然とともに遊んで学べる！SUHARA アウトドア・パーク

公園の未来

- 1) 自然の中で遊びを創造し、人とつながり心と体の成長が促されます。
- 2) 豊かな自然に囲まれてゆったり向き合える時間を過ごせます。
- 3) 大学や地域とのコラボにより、楽しみながら学べる機会が得られます。



■桜広場・エリア
四季の花や桜の充実を図り、広場で季節ごとのイベントが楽しめるエリアです。
【イメージ】四季の花・遊歩道/広場 など

■学びの森・エリア
水辺に活動拠点を配置し、豊かな自然をいかした楽しみながら学べるエリアです。
【イメージ】学びの森/活動拠点(自然体験学習施設+カフェテラス)/サイクルステーション/アドベンチャー遊具/野鳥観察 など

●岩ヶ池公園との連携
岩ヶ池公園とは連携を図り、緑道でつながっています。
【イメージ】緑道/サイクルステーション など

●池の東西をつなぐ (←--→)
2つのエリアをつなぐ動線です。
【イメージ】渡りたくなるような橋/浮橋 など

■キャンプフィールド・エリア
洲原ロッジのリニューアルやキャンプ場の機能を拡充し、体験農園や地元食材も楽しめるエリアです。
【イメージ】洲原ロッジ(宿泊施設)/キャンプ場/体験農園/体験果樹園 など

●池の周遊コース (●●●●)
多くの市民が一年を通して利用する、池を周遊するコースです。
【イメージ】歩きやすい舗装 など

●池(水面)の活用
洲原池の魅力的な水面を活用します。
【イメージ】ボート/カヌー/池を横断するジップライン など

■水辺の森・エリア
豊かな自然を活用し、のんびりと過ごすことができるエリアです。
【イメージ】自然観察路/竹林さんぽ道/カキツバタ園/休憩施設/野鳥観察など

4) 利活用イメージ

桜広場・エリア

四季の花や桜の充実を図り、広場で季節ごとのイベントが楽しめるエリアです。



【利活用イメージ】

- 四季の花や桜を楽しむ家族で一年を通して賑わっています。
- 丘陵地をいかした遊具や広場で家族などだれもが一緒に遊んでいます。
- 大学と地域の方が一緒になってイベントを開催しています。
- 夜ならではの公園を楽しめるナイトパークが開催されています。
- 神社を囲む豊かな緑は、鎮守の森として、訪れる人の心身を癒しています。



(イメージ)

キャンプフィールド・エリア

洲原ロッジのリニューアルやキャンプ場の機能を拡充し、体験農園や地元食材も楽しめるエリアです。



【利活用イメージ】

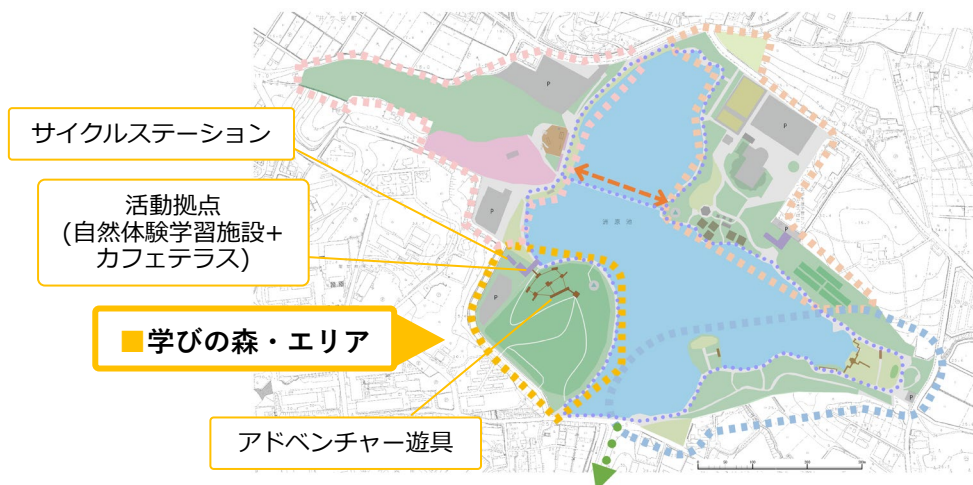
- 高齢者をはじめ、みんな一緒にロッジやテントに泊まって、一日中自然に囲まれた時間を過ごしています。
- 既存の施設で講座やスポーツ教室が開催され、子どもから大人までだれもが一緒に楽しんでいます。
- 昆虫採集や天体観測など自然をいかした体験や公園で集めた材料を使った工作などを行っています。
- 体験農園で収穫したもぎたてで新鮮なフルーツや野菜をバーベキューで賞味したり、ジャムづくりの加工体験などを楽しんでいます。



(イメージ)

学びの森・エリア

水辺に活動拠点を配置し、豊かな自然をいかした楽しみながら学べるエリアです。



【利活用イメージ】

- 大学生と子どもたちが木の実や葉などを使って遊びながら、お互いに学んでいます。
- カフェテラスでは、公園内で加工した物を販売したり、公園利用者や大学生などが、水辺の景色を楽しみながらくつろいでいます。
- 自然体験学習施設では、昆虫採集や野鳥観察などのフィールドワークが開かれており、自然をいかした遊具や遊びを通して、子どもたちの好奇心を育てています。



(イメージ)

水辺の森・エリア

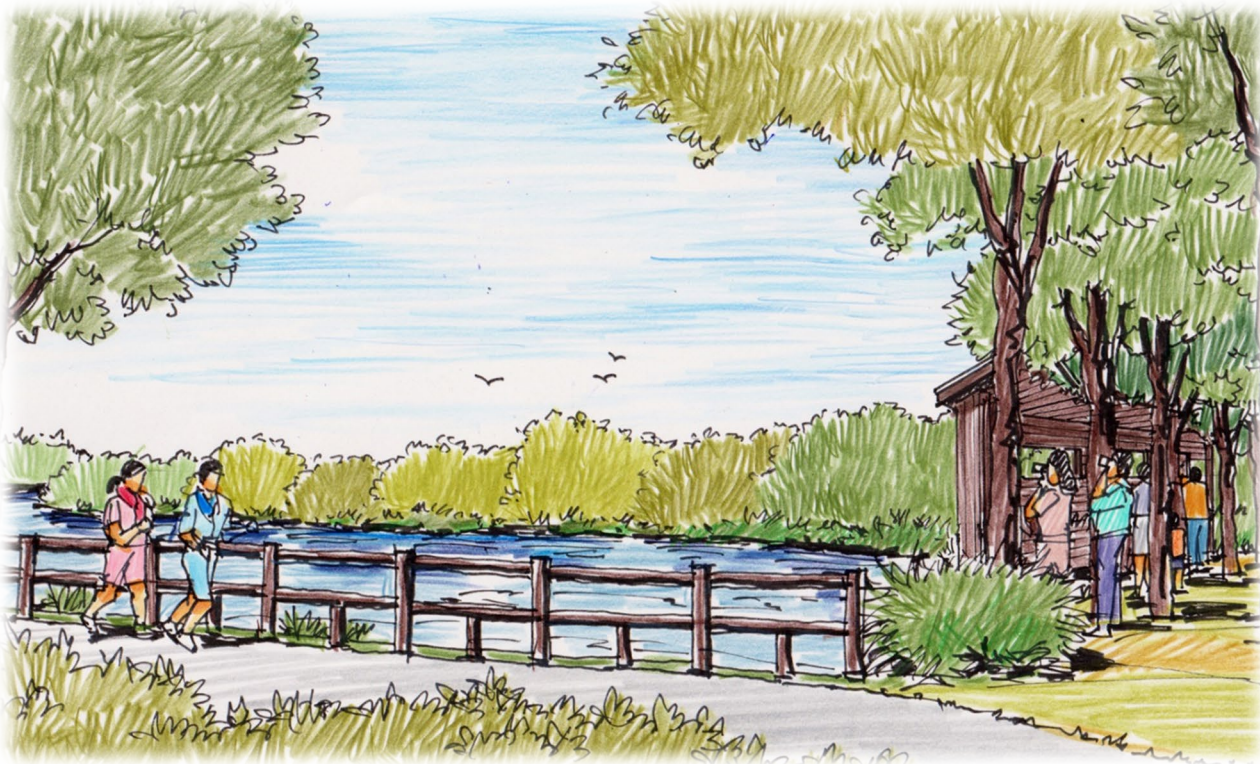
豊かな自然を活用し、のんびりと過ごすことができるエリアです。



【利活用イメージ】

○森や水辺を散策しながら、豊かな自然を満喫しています。

○静かな水辺では野鳥や水生植物を観察したり、ベンチでくつろぎながら、のんびりと過ごしています。



(イメージ)

池の周遊コース

多くの市民が一年を通して利用する、池を周遊するコースです。

【利活用イメージ】

- ウォーキングやジョギングなど、多くの市民がそれぞれの楽しみ方で池を周遊しています。
- コース沿いの健康遊具で体を動かして、健康づくりに励んでいます。

池（水面）の活用

洲原池の魅力的な水面を活用します。

【利活用イメージ】

- カヌー体験やボートで遊んでいます。
- 池を横断するジップラインで、上空から池や森の美しい風景を見ながら楽しんでいます。

池の東西をつなぐ

2つのエリアをつなぐ動線です。

【利活用イメージ】

- 小さな子ども車いすの人も一緒になって、水上からの眺めを楽しんでいます。
- BBQの合間には対岸に渡り、広場や遊具で遊んでいます。



(イメージ) 七本木池公園【愛知県半田市】

岩ヶ池公園との連携

岩ヶ池公園とは連携を図り、緑道でつながっています。

【利活用イメージ】

- 岩ヶ池公園までつながる緑道で散歩をして楽しんでいます。
- サイクルステーションで自転車を借りて、サイクリングを楽しんでいます。